

1 目指す「児童・生徒像」の設定

(別紙1)

(1) 目指す児童・生徒像

(2) 目指す児童・生徒像を達成するための取組

「夢や目標をもって、  
自ら学び続ける児童生徒」

- ①主体的・協働的に学ぶ授業の推進
  - ・アウトプット（学び合い・発表）を重視した授業づくり
  - ・学習意欲を喚起する課題設定の工夫
  - ・「見通し」をもち「振り返り」のある授業づくり
- ②ICTを効果的に活用した教育の推進
  - ・ICTを活用した個別最適な学び（AIドリルの活用）
  - ・協働的な学び（発表）の工夫
  - ・思考を助ける手立てとなるICT活用
- ③教科担任制の活用
  - ・前期課程からの段階的な教科担任制の導入（専門性を生かした魅力ある授業の展開）

- 数値目標  
(児童生徒アンケート目標数値)
- 「授業が分かる」80%
  - 「授業が楽しい」85%
  - 「自分の考えを伝えられる」70%
  - 「自主学習や宿題を自分から行っている」80%

「思いやりがあり互いの  
よさを認め合う児童生徒」

- ①基本的な生活習慣の定着と規範意識の向上
  - ・いじめの未然防止と早期発見・早期対応
  - ・自分から元気に挨拶、はっきり返事
- ②自己肯定感、自己有用感の育成を図る特別活動の展開
  - ・一人一人の出番を多くする工夫
  - ・主体的な児童生徒会活動
  - ・発達段階に応じた地域貢献活動（KSD）
- ③異学年交流を生かした人間関係づくり
  - ・児童生徒会が企画・運営する縦割り班遊び
  - ・前期課程の縦割り班清掃
  - ・9学年合同学校行事の実施

- 数値目標  
(児童生徒アンケート目標数値)
- 「学校が楽しい」92%
  - 「あいさつができる」90%
  - 「自分にはよいところがある」80%
  - 「Q-Uテスト：学級生活満足群」60%

「活力があり、心も体も  
たくましい児童生徒」

- ①自己管理能力の育成を目指した健康・安全教育の推進
  - ・危機予測・回避能力を育てる安全教育の実施（交通安全教育・防犯教室等の開催）
  - ・SOSの出し方の指導
  - ・計画的な教育相談体制の確立
- ②学校運営協議会、地域との連携
  - ・地域コミュニティとの協働による地域行事
  - ・地域の人的・物的資源の開発と活用
- ③系統的な健康教育の実践
  - ・発達段階に応じた歯磨き指導
  - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の生活習慣の確立
  - ・栄養教諭と連携した食育指導
- ④体力向上に向けた取組（握力、投力）
  - ・体力アップ月間の設定と体育の授業での補強運動の継続

- 数値目標  
(児童生徒アンケート目標数値)
- 「健康や安全に気を付けている」95%
  - 「早寝・早起きができています」90%
  - 体力テスト
    - A+Bの割合 55%以上
    - D+Eの割合 20%以下